

鹿行教育事務所だより 第4号

令和6年7月12日(金)



電話 0291-33-6134

FAX 0291-33-2447

E-mail rokuyo@pref.ibaraki.lg.jp



QRコードから鹿行教育事務所のホームページが見られます

充実した夏休みにするために

夏休みが、児童生徒にとって、安全で充実した日々となるよう、各学校で以下の通知等における注意事項の再確認をお願いします。

無事に9月がスタートできるように、夏休み前に丁寧な指導をお願いいたします。

1 問題行動等の防止

- 児童生徒一人一人を守るための適切な指導・支援について（令和4年6月14日付け高教第750号）
- 児童生徒の通信機器等に関する安全な利用の一層の推進について（令和5年6月9日付け義教第853号）
- 不登校児童生徒への支援の在り方について（令和元年11月27日付け義教第2153号）

2 安全指導の徹底

- 児童生徒の水難事故の防止の徹底について（令和2年6月10日付け高教第515号）
- 児童生徒の自転車の安全利用の促進について（令和5年2月22日付け保体第1547号）
- 児童生徒の交通事故防止に向けた指導の徹底について（令和4年11月16日付け保体第1162号）
- 学校教育活動等における熱中症事故の防止について（令和5年5月10日付け保体第254号）

いばらきオンラインスタディ plus

「令和6年度いばらき遠隔教育推進事業【オンラインスタディ plus】」は、指導力の高い教員による授業を市内にライブ配信したり、県内に動画配信したりする事業で、児童生徒に質の高い学びの機会を提供し、学力の向上を図るとともに、全ての教員の指導力向上を図るものです。

写真（上：銚田市、下：神栖市）はライブ配信の様子です。学校間を結んだダイナミックな展開、かつ指導教諭の高い技術が光る授業が行われました。



ライブ配信を受けた生徒の声

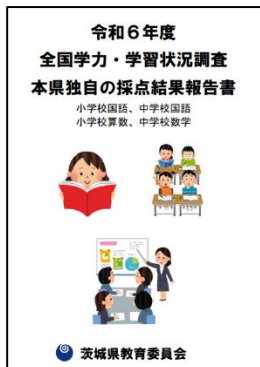
- ・代表に選ばれたらと思うと緊張した。普通に教室で発表するのとは全く違う。
- ・他の学校の人と交流したのが、やっぱり新鮮で楽しく、勉強になった。
- ・みんなの前で発表するのが初めてですごく緊張した。これから慣れていきたい。
- ・追加質問をしてくれた他校の生徒と趣味が、同じと分かり、うれしかった。

令和6年度 全国学力・学習状況調査 本県独自の採点結果報告書について

この報告書は、令和6年度全国学力・学習状況調査について、茨城県内の小・中学生の実解答を抽出採点し、結果を分析してまとめたものです。今後示される国の報告書と異なり、本県の実態に焦点化しています。対象は小・中学校の国語と算数・数学です。

令和6年度学校教育指導方針に示されている【全体的な課題と改善策】に基づいて、特に課題があると考えられる問題を取り上げ、身に付けさせたい資質・能力に対する本県児童生徒の「つまずき」の原因・課題を見いだしました。右は小学校国語「大問2設問(2)」の内容（一部抜粋）です。

本報告書は、各市教育委員会を通して各学校に送付されますので、自校の課題と照らし合わせ、学校の職員研修や今後の授業改善にご活用ください。



「改善策」③条件や字数制限を設け、自分の考えを記述する機会の設定の具体

○ 単元の中に、資料から事実を取り上げ、よさについて考えたことを書いて伝える学習活動を設定する。

例 読んだ本のよい点を紹介する文章を書く。

① 言語活動の内容と目的や意図について考える。

読んだ本のよい点を紹介する文章を書きます。

多くの人に読んだ本のよい点がわかるようにすることが目的ですね。「よい点は～です。」と書いて、はっきり意図を伝えたいです。「～しましょう。」という文末表現は、目的や意図に伝わらないですね。

② 言語活動において求められる条件や工夫を、児童が見付けようとする。

新編のこの欄に書きます。

その欄の大きさをしたら、80字から100字が適切だと思います。印象的な文や好きな表現を取り上げることになりそうです。引用するときは「」を使ってそのまま抜き出す必要はありません。

③ 文章を書き、みんなで考えた目的や意図、条件に沿っているか交流し、改善する。（効率的に修正するために、1人1台端末を活用することも考えられる。）

※ 年間を通して様々な文種を書くことを言語活動として設定することで、「推薦」や「紹介」などの目的や意図に応じて、取り上げる内容や表現、語彙も異なることに気付けるようにすると、より効果的です。